

笑楽幸

土佐清水市立清水小学校
校長室便り 令和2年7月31日

やったあ 夏休みだ！

梅雨明けで、夏の青空が戻って来ました。今年の梅雨も例年以上の長雨、全国的に○十年に一度と言う豪雨状況があり、7月中旬には九州をはじめ、あちらこちらで大きな被害も起きました。この夏にはオリンピックが開催される予定でした。コロナ感染症がなければ今頃は、世界中の人々の目が日本に集中し、たくさんの方が来日していたことでしょう。

みなさんにとって、どんな1学期だったでしょうか。やっと夏休みがきた！！といった感じかも知れません。

感染症防止対策により、4月13日から、5月10日までの約1ヶ月、臨時休校措置になりました。先の見えない中、5月11日より学校が再開されましたが予定されていた運動会や学年に係わる行事、1学期終業式後に行われる夕涼み会等が全て延期または中止となる状況でした。『自粛・新しい生活様式…』などと言う言葉が飛び交う中で、子どもたちにとっても、保護者のみな様にとっても辛い生活をしてきました。

1学期の授業日数は64日でした。7月いっぱい授業をしましたが通常より10日ほど少ない授業日数となっています。

学校再開後は少し不安げな1年生でしたが、すっかり学校に慣れ、いつも元気な声が教室から聞こえてきます。

6年生も日に日に最上級生としての自覚が高まった感じがします。主になっての場面は少なかったですが、委員会や掃除の様子などを見たり下級生にもしっかり伝えることができ、学校をリードしています。時に厳しく指導される場面もありますが、たくましい顔になっています。他の学年の子どもたちもそれぞれ確かな成長を感じます。

昨年に引き続き、今年も学校教育目標『鍛える』～心豊かでたくましい子どもの育成～をめざしてきました。4月には4つの『鍛える』で頑張りましたと話をしました。258人の子ども達が、毎日元気に学校に来て、友だちや先生と一緒に学び、楽しいことをいっぱい経験しながら、たまには友だちとのトラブルで、いやなこと経験しながら、人との関わりを学んで欲しい。優しい子ども、たくましい子どもにも成長して欲しい。…学校は楽しいだろうか？一人ひとりに確かな学力・たくましく生きる力をつけることができただろうか？と日々考えながら終業式を迎えることになりました。

学校が再開されたかと思うとすぐに休校になったりし、不安定な環境の中、学校に来れない子もいるし、授業に参加できない子もいます。十分な学力がついているとは言い切れない子どももいます。もっと支援ができないか？他には方法はないのか？…校長として日々悩んでいます。

同級生とではなく、学年をまたいでの様々な子ども同士のトラブルもありました。中には、抑え

きれずに友だちにケガをさせてしまったこともありました。本当に申し訳なく思います。学校からの対応についてお叱りを受けたこともありましたが、私の指導不足は否定しませんが、どの職員も子ども達のために一生懸命やっています。これは校長として自信を持って言えます。でも『プロの集団』としては、今後も向上心を忘れずに取り組む必要があると思います。

いろいろあったけれど、子ども達、保護者のみなさん、職員ができることをしっかりと、よく頑張ってきた学期であったと評価したいと思います。

1学期の反省をしっかりと、2学期以降『チーム清水小』で、更に取り組んでいきます。

今日の終業式では…子ども達には、今学期頑張った事とまだまだ鍛えて欲しいことを話すつもりです。そして、いよいよ夏休みがやってきます。

いつもよりはお休みが短くなりますが、だからこそ計画的に、優先順位を付けて、中身の濃い夏休みにしてほしいと思います。

一番の願いは、清水小の子どもと職員全員が、元気に楽しく、そして何より安全に過ごす。ことです。夏休み中は、これまでの学校中心の生活から、家庭・地域での生活となります。子ども達が**安全で有意義な夏休み**を過ごすために家庭や地域での見守りをよろしくお願いします。

夏休みの生活については、各学級での指導や学校や児童会の決まりがありますので、プリントを読んで親子でよく確認してください。

－☆夏休みをお願いしたいこと☆－

- 1 挾然 で に掩ごす。**
 - ・規則正しい生活で、健康に十分注意しましょう。
 - ・たくさん車や人が来ます。事件・事故に遭わないように十分気をつけましょう。
 - ・特に交通と水の事故には、注意しましょう。
 - ・泳ぎに行く時の約束をしっかりと守りましょう。
 - ・熱中症や脱水症に注意しましょう。
- 2 情 情 の をつける**
 - ・計画的な夏休みを過ごしましょう。
 - ・いつもよりは短いですが、夏休みだからこそできることを見つけてやってみましょう。
 - ・家族の一員として、自分にできるお手伝いを決めて、毎日続けてやって欲しいです。

1学期を振り返って

我が子の確かな成長を！

1学期が終わります。我が子が4月と比べて、できるようになったこと、成長したことがたくさんあるはず。一人ひとり成長の仕方は違いますが、誰かと比べるのではなく、我が子の成長を一番近くでしっかり見て、ほめてあげてください。子どもは、親や先生に認められると更に「よし頑張ろう」とやる気が出ます。子どもの頑張りを認めてあげる絶好の機会が、各学期の終業式の時です。子ども達が『あゆみ』を持って帰ります。『あゆみ』を見ながら、まずは、頑張ったことをほめてあげてください。それからもし課題があれば、「2学期は、こんなところもがんばったら、うれしいねえ…」と、子どもに親の思いを伝えてください。

1学期は、学校の取り組みに対してご理解ご協力頂き本当に有り難うございました。2学期は8月24日からです。よろしくお祈りします。

